



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いただ
けます。▶

**5**

2025 年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

成長から進化へ

第53回定時総会



四月二十五日（金）、アメ
イジンググレイス前橋を会場
に、群馬中小企業家同友会「第
五十三回定時総会」を開催。延べ
一二〇名を超える参加者が集ま
り、総会議事や記念講演、グルー
プ討論などが行われました。

「第一部・総会議事」では、
冒頭、群馬県産業経済部・児島
産業政策課長、群馬県産業支援
機構・大久保理事長よりご祝辞
をいただいたほか、中同協から
のメッセージが司会より紹介さ
れました。

続いて議長の進行により議案
審議し、新年度の活動方針や役
員、予算などを力強い拍手で承
認。代表理事には町田氏・杉崎
氏の二名が選任されました。ま
た、今年度スローガン「成長か
ら進化へ」変わる時代・変わら
ぬ理念・変える行動」をはじめ
め、重点方針、部門別方針につ
いて杉崎代表理事が要点を説明
しました。



共に復活

議案審議終了後に行われた表
彰式では、長年にわたり代表理
事を務め、会の発展に尽力した
田村氏に感謝状と記念品が、昨
年度の支部入会目標を達成した
富岡安中支部（佐藤支
部長）に表彰状が授与
され、惜しみない拍手
が送られました。

続いて行われた「第
二部・記念講演」では、
（株）浜野製作所、代表取
締役会長・浜野慶一氏
を講師に迎え、「大苦
境から社員と共に復活
そして、新しい生き
残り戦略への挑戦」変
革のきっかけは『あり
がとう』と言われるも
のづくり』をテーマ
にお話しいただまし
た。

もらい火によって自

講演後の「第三部：交流会（会
員交流の集い）」では、同友会
と参加企業の益々の発展を祈念
して高らかに乾杯。支部の枠を
越えて時間の許す限り交流を深
め、新年度のスタートを切りま
した。

群馬中小企業家同友会

二〇二五年度 役員体制

《理 事》

代表理事

町田 英之

(株)ブランニング

社 長

代表理事

杉崎 由里

(株)エスティビー

社 長

副代表理事

阿久戸洋希

(株)アミイダ

社 長

副代表理事

佐藤 茂樹

(株)山一製作所

社 長

副代表理事

小林 光義

(株)アーキズムあすか設計

社 長

経営労働委員長

小坂橋哲也

(有)小坂橋産業

社 長

共育委員長

山崎 将臣

(有)山崎製作所

社 長

共同求人委員長

提箸 康裕

マルシン産業(株)

社 長

障害者雇用委員長

石原 秀樹

(株)ヒルズ伊勢崎

社 長

政策委員長

小林 光義

(株)アーキズムあすか設計

社 長

研究会実行委員長

神保 豊

(有)神保商会

専 務

広報メディア戦略委員長

佐藤 孝志

サラフジ(株)

社 長

青年部会長

周藤 亮佑

(株)ハセイプランニング

専 務

鶴の花部会長

齋藤由起子

コミュニケーションサポート代表

※支部長は候補者（決定は五月支部総会）

前橋支部長

佐藤 孝志

サラフジ(株)

社 長

高崎支部長

鈴木 智統

(株)skyマネジメントコンサルティング

社 長

伊勢崎支部長

諏訪 康彦

(有)スワコーポレーション

代 表

桐生支部長

平野 正敏

(有)平野商店

専 務

太田支部長

神保 豊

(有)神保商会

専 務

沼田支部長

桑原 裕和

(有)果実庭

社 長

渋川吾妻支部長

池沢 孝介

池沢自動車整備工場

社 長

富岡安中支部長

佐藤 茂樹

(株)山一製作所

社 長

前橋支部

小池 正律

中央キャリアネット(株)

社 長

高崎支部

吉池 睦

川上機工(株)

社 長

伊勢崎支部

榎原 栄一

(有)アーバンスペース

社 長

本多 宏弥

小淵豊太郎

(株)小淵警備保障

代 表

根岸 拓哉

(有)ビクトリー

社 長

桐生支部

岡田 隆宏

(有)岡田電気設備

代 表

木村 明宣

木村綜合法務事務所

社 長

太田支部

阿久戸英男

(株)アミイダ

専 務

橋田 康宏

村岡 功晃

(株)ムラオカ鉄工所

社 長

中西 聡之

(株)サンエイ

(株)サンエイ

副 社 長

沼田支部

星野 高章

(有)農園星ノ環

社 長

金子 崇範

(有)月夜野きのこ園

工舎澄み処

社 長

山口長士郎

吉田 典明

(株)貫光農園はるな山

社 長

笠原 克也

(有)笠原産業

(有)笠原産業

社 長

渋川吾妻支部

小鮎 博

行政書士小鮎法務事務所

所 長

清塚 徹

(株)シェリー

(株)シェリー

社 長

妹尾 尚樹

(株)オーケーコーポレーション

(株)オーケーコーポレーション

社 長

富岡安中支部

田村 徳良

(株)サンテックス

社 長

関口 貴志

(有)マルニ精機

(有)マルニ精機

社 長

小柴 淳

コシバ電機(株)

コシバ電機(株)

社 長

《相談役》

山岸 良一

(株)山岸製作所

社 長

澤浦 彰治

グリニリーフ(株)

グリニリーフ(株)

社 長

《顧問》

橋本 勝

蔵前産業(株)

社 長

宮崎 精一

(有)サンフィールド

(有)サンフィールド

社 長

古郡 登

(株)日乃出

社 長

《監事》

福島江美子

福島会計事務所

所 長

山口 勝

(株)和多利合同事務所

社 長

総会メッセージ

中小企業家同友会全国協議会

会長 広浜 泰久

群馬中小企業家同友会第五十三回定時総会が、新年度に向けた新たな活動を展望し開催されますこと、お慶び申し上げますとともに、会員の皆様の経営努力と同友会運動へのご尽力に心より敬意を表します。

停滞と分断、格差の世界経済、アメリカでは第二次トランプ政権が誕生し不透明感が増してきています。日本でも少数与党の不安定な政権運営となっており、日本経済は物価高、円安、最賃の上昇など転換期の中で停滞と低迷が続いています。人口減少も進み、このままでは国の礎である地域の疲弊や消滅が避けられないとの予測も出ています。

地域を守り、地域に生きる場、働く場を残していくためには、『科学性、社会性、人間性』に基づく企業づくりが強く求められます。さらに中小企業家が自らの力で経営環境を変え、地域を変え、豊かな未来を創っていくことが必要です。各同友会では、地域でさまざまな活動を有

機的につなげ、他団体や各機関とともに責任ある存在として社会を変革する役割を果たしていかねければなりません。

本年度は労使見解の発表から五十年を迎え、戦後八十年を迎えます。真の人間尊重の社会をつくり新しい歴史を創造するという新しいステージの同友会運動を推進するため、逆境と難局の中であつても、中小企業家魂の本領を発揮する時と考えています。

貴会におかれましては、企業経営と同友会運動の創造的發展を成し遂げることを期待申し上げますとともに、中同協も共に力を尽くしてまいる所存です。

結びに、群馬中小企業家同友会が、地域の希望であり砦である中小企業の強固な組織としてさらに発展されますこと、あわせて会員皆様のご尽力が二十一世紀型企業として結実されますことを心より祈念申し上げます。時総会へのメッセージとします。

二〇二五年四月二十五日

データと自社の強みを活かした中小企業の成長戦略

政策委員会

三月二十六日(水)、ビエント高崎(+Zoom)を会場に

政策委員会主催による「REES AS 経営環境分析実践講座(応用編)」を開催。中小企業庁調査室協力、群馬県産業経済部後援のもと、新システムへとリニューアルした地域経済分析システムREES AS(リーサス)の説明と合わせて、データ活用の重要性や新規事業の進め方などを学びました。REES ASをテーマにした講座は昨年三月の

基礎編に続いて二回目。

第一部では「地域経済分析システム『新REES AS』の説明」と題し、中小企業庁事業環境部調査室、室長補佐・田中幸仁氏(中同協経営労働委員会アドバイザー)が講演。同システムの概要や主な改善点、各種メニューの使い方を紹介した上で「全国各地でREES ASを活用した成功事例が報告されている。ぜひ積極的に活用して群馬の成功事例も紹介させてほしい」と参加者に呼び掛けました。

第二部では「データと自社の強みを活かした中小企業の成長戦略」と題し、同じく田中氏が登壇。中小企業における新規事業、特に「新しい市場に対し、既存技術を活かした製品やサービスを提供すること」にスポットをあて、その基本的な考え方や経営者に求められる力、必要なデータや活用事例などを丁寧に説明しました。新規事業で成功するポイントについては「伸びている分野で戦うこと。その際に様々なデータを活用するこ

とが大事」と強調しました。参加者アンケートには「経験や勘ではなく、データに基づく経営判断の大切さを学べた」「マーケティングから具体的な製品開発につなげるイメージができた」「データ活用と合わせ、常に意識して自社の強みを活かせる可能性を探すことが重要」「戦略的な経営を行うための置き換える力、プログラミング的思考力が参考になった」などの感想が綴られていました。



D E & I

障害者雇用に関する認識が変わります

第10回障害者雇用フォーラム

障害者雇用委員会は、三月二十七日(木)、いかほ秀水園を会場に「第十回障害者雇用フォーラムin北毛」を開催しました。北毛地域を中心とする会員経営者、県内各地の障害者支援機関の職員や特別支援学校の教諭など約二十五名が集まり、立場の違いによる障害者雇用への認識や具体例などを交流しました。

西岡副委員長は趣旨説明の中



で「DE&Iは、多様性・公平性・包括性の頭文字。多様な人材が働く組織において、それぞれに合わせた対応をとり、それぞれが成果を出し続けるための考え方」と語り、開催テーマを改めて確認。その後、一般社団法人インクルーシブコミュニケーション・新井清義氏がコーディネーターを務め、一般社団法人ワークスタジオ群馬・笠井勇哉氏と(株)ヒルズ伊勢崎・石原秀樹氏(障害者雇用委員長)の二名をパネルにパネルディスカッションを行いました。

はじめに、障害者雇用を取り巻く問題点として「改善されてきたとはいえ、障害者に対する偏見は拭い切れていない」「雇用される側の教育不足も見受けられる。パフォーマンズの向上も必要」といった点が挙げられました。また、障害者雇用の具体例として、一般雇用に取り組み石原氏は「本人の特性に合わせた合理的配慮は必須。結果的に、その配慮が他の従業員の働

きやすさにも繋がっている」と事例を交えて紹介。支援する立場から笠井氏は、障害者が退職する理由について「特性への無理解や孤立を感じてしまうケースが多い。但し、企業側からは特性と本人の甘えの線引きが難しいという声も寄せられる」と語りました。

今後の展望としては「経営者はもちろん、従業員を含めた正しい知識の習得が企業側に求められる」「支援側は社会に出るための質の高い教育訓練の拡充が必要」などが挙げられ、最後に新井氏が「まずは知ることと関わりを持つこと。障害者雇用への理解を広め、社会の偏見をなくしていきたい」とパネルディスカッションをまとめました。

その後は「社員が働きやすくなる合理的配慮をしていますか?」をテーマにグループ討論を実施。経営者や支援機関の職員、支援学校の先生など、それぞれの立場や視点から活発な意



見交換が行われました。

参加者アンケートには「合理的配慮は障害の有無に関わらず全ての社員に対して有用」「企業向けの啓発支援の必要性を改めて痛感した」「障害者(雇用)に対する理解度の低さが課題」「企業側・支援側の意見交換は大切。お互いを知ることが第一歩となる」といった感想が綴られていました。

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2

TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102

URL <http://kk-sanei.net/>



Que Project inc.

合同会社キュー・プロジェクト

▶リクルーティングプランニング

▶デザインツール制作

<https://que-project.co.jp>



新社会人としての第一歩！

2025新入社員研修会

四月二日（水）・三日（木）・四日（金）の三日間、群馬建設会館を会場に共育委員会設営による「二〇二五新入社員研修会」が開催され、二十社より三十一名、経営者側を含め総勢約八〇名が参加しました。

一日目のテーマは「社会人と

としての基本を知り、目標をつかむ」。研修の目的確認やルール説明に続いて「ビジネスマナー」を学んだほか、「社会人とは何か？」「働きがいと成長」の講義と、その後のグループ討論で講義内容を深めました。

二日目のテーマは「目標に向

人一年目で成し遂げたい目標と決意表明」を研修生全員が発表しました。受講生が記した研修レポート&経営者側の感想（抜粋）を左記に掲載します。

「研修生」

○研修のすべてが今後の人生や仕事に直結するとても濃い内容でした。

○グループ討論や発表を通じて感じたことや学びをシェアし合い、仕事や働くことについて深く考えられた。

○同期の皆さんの積極性に勇気もらい、自分から行動することで成長できたと思う。

○会社の方向性や社長の思いに応え、必要なスキルを身につけることが自己成長のポイントと感じた。

「経営者」

○経営者の講義は内容に厚みや

深みがある。非常に良かった。

○人として大切なこと、仕事との向き合い方など、日常業務のなかでは教えられない貴重な学びの機会だった。

○スローガンの通り、社員と経営者が共に全人格的成長を目指して学び合えたと思う。



アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

面倒な会計業務はお任せを!!
電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会
高崎支部会員

株式会社 シスプラ

☎ 0120-638-377



人の問題に悩む経営者あつまれ！

東毛3支部合同例会

三月二十五日(火)、プラザ・アリアを会場に「東毛三支部(伊勢崎・桐生・太田)合同例会」を開催。「人の問題に悩む経営

者あつまれ！」三支部の英知を集めて学び合おう」と題し、それぞれの支部から選出されたパネラーによるパネルディスカッション

機設・橋田氏(太田支部)の三名。ファシリテーターを榊小淵警備保障・小淵氏(伊勢崎支部)が務め、パネルディスカッションとグループ討論を交互に行うサンドイッチ方式にて、ライブ感たっぷりに例会が進行されました。

「自分を信じ、仲間(社員)を信じ、本気で経営と向き合っていく」との思いがパネラーから力強く語られ、コーディネーターからは「すべてはトップ次第、経営者次第」であることが何度となく確認されました。

ケートには「経営者の思いを言い続けること、伝え続けることが大事」「自分より優秀な人材を育てることが経営者の命題であり、永続する企業の条件」「三支部合同例会を今後も続けてほしい」などの感想が綴られていました。



やグループ討論が行われました。本合同例会は支部の垣根を越えた交流を目的に企画され、一昨年度の太田開催、昨年度の桐生開催に続き、今回の伊勢崎開催で三回目。

パネラーは、プラザ・アリア(鷹巣会館有)・鷹巣氏(伊勢崎支部)、(有)花房ぶさ・花房氏(桐生支部)、(有)橋田

一回目のグループ討論の後、各グループから出されたのは、経営理念やビジョンの浸透、社内コミュニケーションや情報共有、幹部社員や若手社員の人材育成、採用難や人手不足など、さまざまな切り口の人に関する課題や悩み。小淵氏の軽妙なコーディネートにより、パネラー三名は自身の考えや自社での取り組み事例、あるいは同じように悩んでいる現状などを率直に語りました。

その後、二回目のグループ討論では、参加者同士の個別具体的な事例を交流するなどして、さらに人に関する課題や悩みの本質に迫っていきま

した。参加者アン



まさか自分が… 入院から復帰までの道のり

渋川吾妻支部3月例会



三月二十四日(月)、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部3月例会」を開催。プランケット社会保険労務士法人、代表・金井雄吾氏(渋川吾妻支部)が「まさか自分が…入院から復帰までの道のり。そして、これから考えること」と題し、自らの体験談を報告しました。

業務を職員が協力して対応してくれた」と語りました。また、事務所の法人化や各種業務の自動化、社内勉強会の実施など、直近で取り組んだ改革や今後の展望についても紹介しました。報告後は「あなたがもしものとき、その対策はできていますか?」をテーマにグループ討論を実施。「事前準備の大切さ。備えあれば憂いなし」「社長にしかできない業務を減らすことが肝要」「後継者の育成。早いうちから決断力や判断力を磨いてもらおう」など、活発な意見が交わされました。

自社の課題をクローズアップ

富岡安中支部3月例会

富岡安中支部では、三月二十八日(金)、富岡地域づくりセンター(富岡公民館)を会場に支部例会を開催しました。「自社の課題をクローズアップします」自社の問題点は?それを克服するために何をしますか?と題して、経営労働委員長(有)小坂橋産業、代表取締役・小坂橋哲也氏が、経営指針をつくる会のプログラムから一部を抜粋して進行了ました。

富岡安中支部では、三月二十八日(金)、富岡地域づくりセンター(富岡公民館)を会場に支部例会を開催しました。「自社の課題をクローズアップします」自社の問題点は?それを克服するために何をしますか?と題して、経営労働委員長(有)小坂橋産業、代表取締役・小坂橋哲也氏が、経営指針をつくる会のプログラムから一部を抜粋して進行了ました。



◎お気軽にご相談ください。
他中小コンベンションも多数あります。

5 ビッグコンベンション

◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎
会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議
スクール形式 最大700名可能

QRコード
大会場室

ホテル磯部ガーデン TEL:027-385-0085

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー

Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」
私たちは、熱源・静脈の循環空物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14
連絡先 TEL: 027-212-3312

QRコード

WEBサービス活用講座

沼田支部3月例会



沼田支部では、三月二十四日(月)、(有)夜野きのこ園を会場

に支部例会を開催。「仕事で使える効率アップのヒント WEBサービス活用講座」と題して、(有)夜野きのこ園、代表取締役・金子崇範氏(同支部長)と同社の広報担当・田中千尋さんが講師となりワークを行いました。ワークの中心になったのは無料のデザインツール「Canva」で、金子氏は実際に会社のリーフレットなども作成してお

り、その活用事例を紹介しました。また、大まかな操作説明に続いて、沼田支部の六月例会案内作成をゴールに定めて個人ワークを行い、短い時間の中で全員がログインから完成まで辿り着き、それぞれの成果物を並べて感想を交流することができました。

参加者からは「同じテーマでも全く違うものが出来るのは楽しい」「きっかけがないと使う事はなかったかもしれない」「思ったよりも簡単にキレイに出来る。仕事でも使える」などの感想が聞こえてきました。

強い財務体質のつくり方

高崎支部3月例会

三月二十一日(金)、ビエント高崎を会場に「高崎支部三月例会」を開催。IRODORIコンサルティング、代表・藤垣強氏(高崎支部)が「不況に負けない!強い財務体質のつくり方」苦しい時代に金融機関とどう付き合っていくのか?」をテーマに報告しました。

体質をつくる意義や資金繰り表が不可欠な理由などを丁寧に解説。また、金融機関が会社を見るポイントを指摘した上で「金融機関は敵ではなく味方。各種財務諸表をコミュニケーションツールとして積極的に活用してほしい」と参加者に投げ掛けました。また、報告の番外編として、現役の銀行マンが絶対に話さない裏話を開陳。金融機関の

本音や借入金の性質などを赤裸々に語りました。

報告後は「我が社が取るべき財務戦略は?」をテーマにグループ討論を実施。「価格転嫁や入金条件の変更を進める」「節税対策や内部留保について改めて考えたい」「社内で経営数字を共有する仕組みづくり」など、活発な意見が交わされました。



経営課題と言われた男

前橋支部3月例会



前橋支部では、三月二十一日(金)、前橋市中央公民館を会場に支部例会を開催しました。機械工具販売および機械部品加工を行う(有)神保商会、専務取締役・神保豊氏(太田支部長)が「経営課題と言われた男」目指す三本(会長/父、社長/兄、専務/自分)の矢」と題して体験報告を行いました。

「経営課題」と言われた経緯を赤裸々に報告する神保氏は「その言葉が、太田支部長という大役を受けるまで自身を成長させるきっかけだった」と語り、「それからは目的意識を持ち、

例会などで会社を空けるリスク以上の収穫を得る事を念頭に同友会行事に参加してきた」といいます。また、会社の成長はナンバー2次第(持論)との考えで「会長の思いの継承と社長を支え続けるために、切磋琢磨できる仲間と学び続けたい」と、さらなる成長を力強く宣言しました。

報告後は「同友会を通して得た事・得られる事・得たい事」テーマでグループ討論を行い、会歴による学びの違いや同友会を経営に生かす実践事例を交流しました。

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【伊香保で学び、活性化提案】

新島学園短期大学

観光や学術など多彩な分野で協力しようと、渋川伊香保温泉観光協会と新島学園短期大学（学長・岩田雅明氏／高崎支部所属）は協働連携協定を結んだ。同短大生が伊香保温泉を学びやフィールドワークの場として活用し、協会側に地域活性化や観光振興に向けたアイデアなどを提供する。

連携内容は観光や学術、産業の振興に加え、次世代の伊香保地区のリーダー育成など多岐にわたる。同短大が今月に開設するキャリアデザイン学科フードビジネス専攻の学生らが、伊香保温泉に合った新たな「食」の創出にも取り組む。

[4／1付上毛]

【各校で入学式 新たな学びへ】

共愛学園前橋国際大学 新島学園短期大学

共愛学園前橋国際大学と同大短期大学部（いずれも大森昭生学長／前橋支部所属）の本年度入学式が2日、前橋市の同学園礼拝堂で開かれた。編入生、交換留学生を含む413人が理想の未来に向かって一歩を踏み出した。

大森学長は「分断が世相を表すキーワードになる今こそ、学園の理念である共愛、共生を高らかに掲げよう」と述べた。その第一歩として自らを愛するため、新たな挑戦を積み重ねて自信を得る必要性を説いた。

新島学園短期大学（学長・高山有紀氏／高崎支部所属）の入学式が2日、高崎市の同短大礼拝堂で開かれた。キャリアデザイン学科とコミュニティ子ども学科の新入生計127人が、夢や目標に向かって新たなスタートを切った。

1日に学長に就任した高山学長は「今日からの大学生活を夢に近づく、あるいは夢を見つける時間にしてほしい」と語った。

[4／3付上毛]

【資格や検定合格目指す】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）が運営する9専門学校の合同入学式が10日、高崎市の群馬音楽センターで開かれた。計791人が目標に向かって新たなスタートを切った。

式辞で中島慎太郎理事長は「立派な職業人を目指して大きな志や目標を持ちながら、行動する力を形成して」とエールを送った。

[4／11付上毛]

【「珈琲交響曲」を開発】

（株）大和屋

群馬交響楽団は創立80周年を記念し、コーヒー製造販売の（株）大和屋（取締役会長・平湯正信氏／高崎支部所属）とコラボしたドリップパックコーヒー「Coffee Symphony ～珈琲交響曲～」を開発した。高崎芸術劇場で19日に開く定期演奏会から販売を始める。

オーケストラを構成する弦、木管、金管、打楽器の4グループになぞらえ、エチオピア、インドネシア、ブラジル、コロンビアの計4種類の豆をブレンド。豊かな余韻を残す後味が特徴で、群響の伝統や華やかさを表したという。

味わいは楽団員による試飲会やアンケートの結果を基に決めた。パッケージは群響のグッズなどのイラストを担当する俣野温子さんが手がけた。

ドリップパック5枚入り1,100円。大和屋高崎本店、高崎吉井店、前橋六供店、県庁32階のカフェ「YAMATOYA COFFEE32」の4店舗でも、同日から数量限定で販売する。

[4／17付上毛]

【住所変更】

（株）アリステック、代表取締役・佐藤ジゼレ氏（太田支部所属）は、この度、下記の通り住所変更しました。
〒373-0818 太田市小舞木町378

【会員登録変更】

（株）タカラコーポレーション、代表取締役・新井あけみ氏（太田支部所属）では、この度、「常務取締役・榎本太平氏」に会員登録を変更しました。

【会員登録変更】

（株）大五建設、代表取締役・渡辺雅彦氏（高崎支部所属）では、この度、「代表取締役・松原一登氏」に会員登録を変更しました。

【会員登録変更】

新島学園短期大学、学長・岩田雅明氏（高崎支部所属）では、この度、「学長・高山有紀氏」に会員登録を変更しました。

環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代)

FAX 027(352)2953(営業)

E-mail eigyo@jp-t.co.jp

URL http://www.jp-t.co.jp/



新 会 員 ご 紹 介

4 月 度 常 任 理 事 会 承 認
会 員 名 簿 追 加 録 (順 不 同 ・ 敬 称 略)

企 業 名 ・ 役 職 ・ 氏 名 ・ 生 年 ・ 所 在 地 ・ 電 話 ・ FAX ・ 業 務 内 容 ・ 趣 味 ・ 紹 介 者

前橋支部

サードブレイス

〒379-2144 前橋市下川町17-3
TEL : 090-4928-5614代 表
小 淵 裕 子
S 39 年 生

カウンセラー、獣医師、ペットに関するグリーフケア
読書
【紹介者／高屋敷奈央】
ペットと出会えた人生は幸運です。楽しい毎日と過ごせるように、楽しかった毎日を忘れないように、ペットに関するグリーフケアのカウンセリングをしています。ペットと飼い主さんの安全なHOMEになりたいと思います。よろしくお願いいたします。

高崎支部

(株)Calm Living Design 〒370-3521 高崎市棟高町1928-123

TEL : 027-388-0931

FAX : 027-384-4497

訪問看護事業、保険外サービス、健康経営コンサルタ
ン
キャンプ代 表 取 締 役
井 上 大 介
S 54 年 生

【紹介者／森口収規 (滋賀同友会)】
2003年より理学療法士として経験を積み、2021年に株式会社Calm Living Designを設立しました。現在、健康経営コンサル事業、訪問看護事業、保険外サービス事業を行なっています。ヘルスケア事業者として、『地域の方々の健康が社会の健康を実現する』ことを目指し、事業を進めていきます。宜しくお願ひ致します。

伊勢崎支部

かな鍼灸院

〒370-0105 伊勢崎市境伊与久4021
TEL : 0270-76-5004代 表
小 林 可 奈
S 48 年 生

はり、小児はり、きゅう
温泉に入ること
【紹介者／石原秀樹】
伊勢崎市で21年間、子どもから高齢の方まで安心して通える鍼灸院として、東洋医学を通して地域の皆さまの健康を支えてきました。これからも一人ひとりに寄り添い、笑顔と元氣をお届けできるよう努めてまいります。さまざまな職種の方ともつながりを大切にしながら、より良い地域づくりに貢献していきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

伊勢崎支部

久保田労務管理事務所 〒372-0812 伊勢崎市連取町3295-4 クレールフォンテニスA号室

TEL : 0270-24-2110

FAX : 0270-75-3034

労務管理

代 表
久 保 田 哲 也
S 48 年 生

【紹介者／石原秀樹】
社会保険労務士としての活動は14年目です。開業からは10年目を迎えます。雇用保険や社会保険の手続きや給与計算等、主に労務管理の支援を行っています。会員の皆様と情報交換をおこない、研修にも励んでまいりたいと思います。宜しくお願ひ致します。

第12回

理 事 会 報 告

日時 四月八日(火) 十九時
※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／田村、町田、杉崎、阿久戸、理事／小板橋、提箸、石原、小林、小柴、高屋敷、渡辺、小池、鈴木、本多、周藤、神保、金子、池沢、佐藤、茂原、齋藤、岡田、村岡、中西、関口、青年部／中島、中島、事務局／阿久澤、竹内(役員計二十七名)

【議 事】

杉崎副代表理事が議長をつとめ、田村代表理事挨拶のもと、第十二回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

2. その他

中同協第四回幹事会の参加報告

告が阿久戸副代表理事よりありました。

II. 審議・承認事項

1. 理事会への提案

茂原理事より、全国行事等の参加報告をする際は「参考資料や報告資料があった方がよいのではないか」との提案がありました。

2. 後援依頼

第三三回群馬県障害者技能競技大会(ぐんまアビリンピック二〇二五)の後援依頼を承認しました。

3. 二〇二四年度収支報告案の承認について
二〇二四年度の収支報告案について、これを承認しました。

4. 二〇二五年度予算案の審議承認について
二〇二五年度の予算案について審議し、これを承認しました。

5. 定時総会のスケジュールと役割分担について
総会当日のスケジュール確認と合わせて役割分担を決定しました。

6. 入退会者承認と仲間づくり推進について
前回理事会以降の入会者四名、退会者三名を承認。会員数は五二二名となりました。

また、新年度支部入会目標の検討が各支部に依頼されました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

青年部より、七月十二日(土)開催の「関東甲信越青年経営者フォーラムin群馬」の進捗状況について報告があり、参加動員を中心とした群馬同友会の取り組みについて意見交換を行いました。

2. 第一回理事会の開催確認

次回理事会を定例日の翌日に変更し、左記の通り開催することが確認され、議長は小林政策委員長が担当することになりました。

■日時／五月七日(水)
■会場／同友会事務所
■ウェブ(併用)